

# 100年 先を読む

12

## 商売の根底を 転換する サブスクリプション

### モノの販売から サービスの提供への転換

世界で最初に量産された商用コンピュータは、アメリカのレミントンランドが1951年に発売した「UNIVAC1」である。一方、IBMは翌年に「IBM-701」を発売した。この出遅れの原因は初代社長T・ワトソンが「コンピュータの需要は世界全体で5台程度」と発言したことが影響したとされるが、「Harvard Mark1」を開発したH・エイケンも「各地の研究機関の6台ほどのコンピュータでアメリカの計算需要に対応できる」と発言しているから、当時の一般の見解であった。

このIBMを1960年代に世界を圧倒するコンピュータ企業にした言葉がある。当時「メディアはメッセージである」という箴言により世界の寵児となったカナダの英文学者M・マクルーハンが「IBMはコンピュータという機械を販売する企業から計算というサービスを提供する会社に変身すべきである」と示唆した。そこでIBMはさまざまな計算需要に対応できる大型から小型まで互換可能な「システム360」という傑作を開発し、それを販売ではなく賃貸して世界を席卷した。

この機械というモノから計算というサービスへの転換が容姿を変化させて現代に登場してきたのが「サブスクリプション」という商売形式である。目新しい商売のようであるが、新聞や雑誌の予約購読は英語でサブスクリプションと表現されるように、以前から存在している。明治初期に郵便制度が日本で創設された時期に、種子を通信販売す

る商売がすでに登場し、現在でも一定料金で毎月、版画や食品を送付するサブスクリプションが新聞広告で宣伝されている。

しかし、インターネットの浸透は一定料金で商品を選択できる新型のサブスクリプションが登場させた。音楽の「アップル・ミュージック」「スポティファイ」、映画の「ネットフリックス」「フールー」、書籍の「アマゾン・キンドル・アンリミテッド」「楽天マガジン」のように商品が情報の場合には、すでに世界規模で登場している。「ア



ップル・ミュージック」では、月額千円程度で5千万曲の音楽から選択でき、CDというモノは彼方に消滅寸前である。

### 所有しない時代への挑戦

しかし、ここ数年、モノの分野にも同様の仕組が登場してきた。一例を紹介する。毎月、税込で6千円強を支払うと、数万種類の衣服から自由に3点を選択して借用できる「メチャカリ」というサービスが人気である。提供される衣服はすべて新品で、返却する送料は必要であるが、その3点を返却すれば、月内に何度でも新規の3点を利用できる仕組である。毎週、交換すると仮定すると、1着あたり600円程度にしかない。これがサブスクリプションの一例である。

レンタルと相違するのは個別の品物に値段が設定されているのではなく、一定料金で自由に選択できることである。マクルーハン流儀で表現すれば、衣服というモノの販売ではなく、装身というサービスを提供するのである。この対象は定額で



アクセサリを選択できる「スパークルボックス」、ハンドバッグを選択できる「ラクサス」へ拡大し、すべて借物でパーティに出席できる。さらに自動車、写真機、飲料、食品、食事など、日常生活にも次々と浸透しはじめている。

一種の流通革命とも表現できる商売の登場の重要な背景はシェアリング・エコノミーやミニマル・ライフに象徴されるモノを所有しない生活が一気に普及してきたことである。冷静になれば、住宅が不要なモノの倉庫となりつつある現状への反省から、モノを所有せず、必要なサービスを必要な時間だけ入手する時代への転換である。60年前のマクルーハンの哲学は供給する企業への提言であったが、消費する個人にも適合するようになったことになる。

インターネットを駆使する強大な流通企業が支配する現代は中小企業にとっては憂鬱な時代である。しかし、一定の月額でラーメンを毎日一杯飲食できる「野郎ラーメン」、同様に月額を支えればコーヒーが何杯でも提供される「アルファ・ベータ・コーヒー・クラブ」など、サブスクリプションの導入により、一軒の店舗や少数のチェーンで繁盛する商売が世界規模で登場してきた。

いつの時代も危機は好機である。「サービスこそ商品」の精神で挑戦されることを期待する。



東京大学名誉教授

つきおよしお  
**月尾嘉男**  
Tsukio Yoshio

昭和17(1942)年生まれ。東京大学工学部卒業。工学博士。コンピュータ・グラフィックス、人工知能、仮想現実、メディア政策等を研究。全国各地でカーとクロスカントリースキーをしながら私塾を主宰し、地域の有志とともに環境保護や地域計画に取り組む。著書に「幸福実感社会への転進」(モロロジー研究所)、「転換日本」(東京大学出版会)ほか多数。